

事業所名

児童発達支援 すだちプレス

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

21日

法人（事業所）理念		「できた！」「楽しい！」を積み重ね、自己肯定感を育み、自立への第一歩を踏み出すことを目指します。								
支援方針		未就学期における発達の基盤形成を重視し、遊びや日常生活の中で基本的な生活習慣やコミュニケーション能力を育てます。 一人ひとりの発達段階に応じた支援を行い、安心して成長できる環境を提供します。								
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	あいさつ・身だしなみ・食事・排泄など、基本的な生活習慣の習得を目指し、日常生活の中で繰り返し支援を行います。								
	運動・感覚	すだちパーク（専用の室内外活動スペース）を活用し、粗大運動や感覚遊びを通して、身体の使い方やバランス感覚の向上を図ります。								
	認知・行動	遊びや日常生活の中で、「こうするとどうなるか」を分かりやすく伝え、物事の理解や行動の調整につなげます。								
	言語 コミュニケーション	言葉のやりとりや表現を促し、気持ちを伝える力や他者との関わりを育てます。								
	人間関係 社会性	集団遊びや活動を通して、順番やルールを守る経験を重ね、社会性の基礎を育てます。 また、学童との交流の機会を設け、多様な関わりを経験できるよう支援します。								
家族支援		保護者の不安や悩みに寄り添い、家庭での関わり方について助言を行います。			移行支援		就学に向けて、集団生活への適応や基本的な生活習慣の定着を図ります。 保育所・幼稚園・小学校等と連携し、子どもが安心して次の環境へ移行できるよう支援します。			
地域支援・地域連携		保育所・幼稚園や小学校と連携し、就学に向けた環境変化にスムーズに適応できるよう支援します。			職員の質の向上		定期的な研修への参加や事業所内研修を実施し、発達支援に関する専門知識及び支援技術の向上に努めます。また、職員間での情報共有や振り返りを行い、支援の質の向上を図ります。			
主な行事等		季節行事、制作活動、外遊び等を通して、豊かな経験の機会を提供します。								